

事後評価 対象課題一覧（平成30年度終了課題）

開始年度	終了年度	研究開発代表者名	所属機関・役職	研究開発課題名
公募枠：病態解明（若手研究者）				
H28	H30	秋山 佳之	東京大学 助教	ゲノム病態解析を基軸としたハンナ型間質性膀胱炎の診断精度向上と新規治療法開発に関する研究
H28	H30	朝野 仁裕	大阪大学 講師	遺伝性徐脈性難病（Kir3.1/3.4 channelopathy）に対するコンパニオン診断の確立および心臓アセチルコリン感受性カリウムチャネル選択的阻害薬による新規治療法開発
H28	H30	岡田 賢	広島大学 講師	原発性免疫不全症の診断困難例に対する新規責任遺伝子の同定と病態解析
H28	H30	佐藤 公雄	東北大学 准教授	致死性疾患肺高血圧症の全く新しい病因蛋白に着目した治療薬開発
H28	H30	武田 憲文	東京大学 特任講師	マルファン症候群における長期多系統障害増悪機構の解明と新規薬物療法開発に向けた研究
H28	H30	鳴海 覚志	国立成育医療研究センター 室長	MIRAGE症候群の治療法開発に向けた基礎的研究
H28	H30	野地 智法	東北大学 准教授	医療用免疫不全モデルブタを用いた原発性免疫不全症候群に対する新規治療技術開発に向けた基盤研究
H28	H30	華山 力成	金沢大学 教授	神経由来エクソソームを介した多系統萎縮症の発症機序の解明
H28	H30	宮本 亮介	徳島大学 助教	遺伝学的アプローチによるジストニアの革新的治療法開発
H28	H30	村山 圭	千葉県がんセンター 主任医長	創薬を見据えた、ミトコンドリア病の新規病因遺伝子の発見とその病態解明
公募枠：ステップ1				
H28	H30	望月 秀樹	大阪大学 教授	シヌクレイン抑制AmNA核酸によるパーキンソン病の治療研究
H28	H30	山形 崇倫	自治医科大学 教授	AADC欠損症等の小児神経疾患に対する遺伝子治療法開発
公募枠：ステップ2				
H28	H30	小野寺 雅史	国立成育医療研究センター 部長	原発性免疫不全症に対するex vivo遺伝子・細胞治療の治験実施体制の構築に関する研究
H28	H30	北村 和雄	宮崎大学 教授	難治性潰瘍性大腸炎を対象としたアドレノメデュリン製剤による医師主導治験の実施
H28	H30	平野 賢一	大阪大学 助教	中性脂肪蓄積心筋血管症に対する中鎖脂肪酸を含有する医薬品の開発
公募枠：エビデンス創出研究（メディカルアーツ）				
H28	H30	安藤 英由樹	大阪大学 准教授	内視鏡外科手術における熟練技術追体験システムを使用したトレーニングシステムの評価
H28	H30	内田 広夫	名古屋大学 教授	On the job training回避を目的とした小児内視鏡手術統合的術前トレーニングシステム・認定プログラムの確立に関する研究
公募枠：エビデンス創出研究				
H29	H30	野村 伊知郎	国立成育医療研究センター 室長	好酸球性消化管疾患、重症持続型の根本治療、多種食物同時除去療法に関するエビデンス創出研究

（敬称略 五十音順）